

上組っ子



令和7年7月号
NO. 3
文責 大島



一日一日を大切にして有意義な 夏休み を・・・

子どもたちが1年中で最も楽しみにしている、と言っても過言ではない「夏休み」が近づいてきました。夏休みは、普段できなかった様々なことにチャレンジしたり、今までの学習や生活を見つめなおしたり、家族や地域とのふれ合いをたくさんもったりするのに絶好のチャンスです。どんな夏休みしていくのか、これから学校でも全校朝会や終業式での話、学級での指導をとおして子どもたち自ら考えさせていきたいと思います。

さて、江戸時代の儒学者である新井白石のエピソード「一粒の米」があります。ご存じの方も多いと思いますが、新井白石が子どものころ、父親から言わされたことです。

「米びつから米を一粒とっても、入れても量の変化はわからない。一日勉強したからと言って、利口になるわけでもない。一日怠けたからと言って、愚かになるわけでもない。しかし、1年、2年と続けていれば必ず変化が見えてくる。」

という話です。「継続は力なり」ということわざと同じ意味でしょう。夏休みは40日ほどですが、その過ごし方も同様ではないでしょうか。得意な学習を伸ばす、苦手な学習を克服する、家の手伝いを決めて継続する、ラジオ体操を続ける等・・・、何か続けられるものを見つけ、この夏休み中取り組めば、必ず得るものがあると思います。子どもたちが何を続けることができたのか、何にチャレンジしたのか、そして、何ができるようになったのか等2学期始業の日にたくさん話してくれることを楽しみにしています。



五ヶ瀬町小中鑑賞教室

6月10日、五ヶ瀬町小中学校鑑賞教室が開催されました。延岡市を拠点に活動している「カミーノウインドオーケストラ」の皆様に来ていただき、珍しい楽器の紹介や子どもたちにもなじみのある曲を演奏していただき、子どもたちに音楽の楽しさをたくさん伝えいただきました。

6月行事より・・



伝統芸能継承活動

地域に伝わる「団七踊り」「古戸野神楽」の伝統芸能継承活動がスタートしました。今年度も保存会の皆様のお力を借りし、運動会や夕日の里フェスタ、夜神楽、学習発表会等で披露していきます。

プール掃除 & プール開き

子どもたちが楽しみにしている季節がやってきました。保護者と協力してきれいになったプールで今年も泳力向上、命を守る方法を学んでいきます。

命の取組

7月第1週の「宮崎県いのちの教育週間」に合わせ、「動物愛護センター」の方に来校いただき、全学年「命の授業」を実施しました。人と動物のつながりや受け継がれてきた自他の命等、たった一つの命について深く考える時間となりました。



【7月】

- 1日（火） 全校朝会
- 3日（木） 団七踊り③
- 4日（金） 参観日、個人面談
- 11日（金） 団七踊り④ 神楽②
- 16日（水） 結団式
- 17日（木） 読み聞かせ
- 18日（金） 1学期終業式
- 19日（土） ~8/24（日） 夏休み
- 19日（土） 日之影小・上組小合同 サーフィン・海遊び体験教室
- 31日（木） 登校日



7・8・9月の行事予定

【8月】

- 8日（金）~8月15日（金） 学校閉庁日
- 19日（火）~22日（金） 北海道新得町訪問
- 25日（月） 2学期始業式
- 29日（金） 参観日



【9月】

- 4日（木） わくラン（祖父母）
- 18日（火） 読み聞かせ、運動会予行練習
- 22日（月） 振替休業日（27日分）
- 26日（金） 運動会前日準備
- 27日（土） 上組小・桑野内地区合同運動会
- 28日（日） 運動会予備日

7月の月目標 「1学期の学習のまとめをしよう」

8・9月の月目標 「先手必勝！あいさつ大作戦」

☆きらり上組っ子☆(7月 目現在)

☆ 作文できり

- 4年生 佐藤 優夏（ゆうか）さん (宮日新聞「若い目」掲載 5/27)
題名「春をさがしに」
- 6年生 宮崎 一翠（ひとみ）さん (宮日新聞「ぐるっと東西南北」掲載 6/4)
題名「癒しの五ヶ瀬」
- 3年生 安藤 楓香（ふうか）さん (宮日新聞「若い目」掲載 6/4)
題名「アオムシおせわ」

☆ 短歌・俳句・詩できり

- 5年生 後藤 華（はな）さん (宮日こども新聞「学園歌壇」掲載 6/14)
「登校中ウグイスホケキヨと大合唱 朝のあいさつ「おはようさん」と」